

2009年6月9日
北海道森林管理局・胆振東部森林管理署
財団法人イオン環境財団

地域の森の再生を目指して 「北海道支笏湖植樹」実施について

北海道森林管理局・胆振東部森林管理署（山形 哲明署長）と財団法人イオン環境財団（岡田 卓也理事長（イオン株式会社名誉会長相談役））は、「北海道支笏湖植樹」を下記の通り実施いたしますので、ご案内申し上げます。

「北海道支笏湖植樹」は北海道森林管理局・胆振東部森林管理署と（財）イオン環境財団が2007年から5ヵ年計画で実施しています。北海道は、2004年9月の台風18号により多数の倒木被害があり、とりわけ支笏湖周辺に位置する樽前山麓の森は、平坦林で火山灰地という土地柄もあって、道内で最大規模の被害となりました。この植樹活動は、命はぐくむ森を一刻も早く再生したいという皆さまの思いから、地域の方々とともに実施いたします。

記

1. 実施日：6月14日（日） 10：00～11：45（集合9：30～）
2. 植樹場所：北海道支笏湖周辺の樽前山麓
3. 参加者：地域のボランティアの方々など約1,000名
4. 樹種：エゾアカマツ、トドマツ、ミズナラ、シラカバ、ヤチダモなど
5. 植樹本数：約10,000本
6. 主な参加者：北海道森林管理局次長
胆振東部森林管理署署長
財団法人イオン環境財団 理事長
7. 主催：北海道森林管理局胆振東部森林管理署
財団法人イオン環境財団
8. 協力：イオン北海道株式会社 マックスバリュ北海道株式会社

こばやし	いさむ
小林	五十六
やまがた	てつあき
山形	哲明
おかだ	たくや
岡田	卓也

【ご参考：イオン環境財団について】

（財）イオン環境財団は、地球環境を守るためのさまざまな活動を自ら展開するとともに、同じ志を持つ団体への支援・助成の実施を目的として1991年に設立されました。当財団では、これまでに中国やマレーシア、タイをはじめ国内外での植樹活動や、1991年の設立以来、地球環境・地域環境保全のために積極的・継続的に活動を行っている団体への支援を行いこれまでに国内外2096の団体へ18億を超える助成を実施しております。北海道では、2002年より2006年まで斜里町による「しれとこ100平方メートル運動」に賛同し、かつての開拓によって失われた森の再生をはかるべく、「知床森の再生・植樹活動」で約9,000本を植樹いたしました。

以上

【この件に関するお問合せ先】

イオン北海道株式会社 総務部 安藤 （TEL：011-865-4120）

北海道支笏湖植樹活動地(位置/拡大図)

